

2010年度

科目名	ゼミナールⅡ			
担当教員	中村 雅司			
配当	人社4	コード	80410	
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数
授業テーマ	卒業研究を遂行し、卒業論文にまとめる			
目的と概要	卒業研究をおこなうための調査・研究・論文作成の指導を行う。具体的な流れは以下のとおり。 (1) テーマの決定と資料の収集・取捨選択 (2) 調査・研究・制作・考察(各種調査結果の分析、考察) (3) 卒業制作、卒業論文の執筆			
成績評価法	自身の卒業論文への取り組み方(70%)と他者の卒業論文への関与の程度(30%)により評価します。			
テキスト	特に定めません。(適宜、各自の研究テーマに即した資料を配付します)			
参考書	適宜各自の研究テーマに即した参考書を紹介します。			
履修に当たっての注意・助言	卒業研究は個々に行なうものではありますが、他者の研究にも積極的に関わってください。自身の研究遂行にも効果があります。			
講義計画				
第1回	研究計画の策定(1)	—	研究テーマの設定	
第2回	研究計画の策定(2)	—	卒業研究計画の策定	
第3回	研究計画の策定(3)	—	卒業研究計画の再構築	
第4回	研究テーマの吟味(1)	—	研究テーマの絞り込みと深度化	
第5回	研究テーマの吟味(2)	—	〃	
第6回	研究テーマの吟味(3)	—	〃	
第7回	研究テーマの吟味(4)	—	〃	
第8回	論文の書き方(1)	—	論文の書式	
第9回	論文の書き方(2)	—	文章作成法のさまざま	
第10回	論文の書き方(3)	—	アウトライン法による文章作成法の演習	
第11回	論文の書き方(4)	—	個々のテーマに即した文章作成	
第12回	論文の書き方(5)	—	〃	
第13回	中間発表(1)	—	個々に調査・研究した内容の発表とディスカッション	
第14回	中間発表(2)	—	〃	
第15回	中間発表(3)	—	〃	
第16回	研究の再確認と執筆計画(1)	—	個々に卒業研究の課題や問題点を再確認し、論文の構成を考える	
第17回	研究の再確認と執筆計画(2)	—	〃	
第18回	研究の再確認と執筆計画(3)	—	〃	
第19回	研究の再確認と執筆計画(4)	—	〃	
第20回	研究の再確認と執筆計画(5)	—	〃	
第21回	論文指導(1)	—	執筆中の論文の指導	
第22回	論文指導(2)	—	〃	
第23回	論文指導(3)	—	〃	
第24回	論文指導(4)	—	〃	
第25回	論文指導(5)	—	〃	
第26回	論文指導(6)	—	〃	
第27回	最終発表(1)	—	執筆を終えた論文についての発表とディスカッション	
第28回	最終発表(2)	—	〃	
第29回	最終発表(3)	—	〃	
第30回	最終発表(4)	—	〃	